DHARMA TACTICAL HEADSET
MODEL : DRTCHD01BK VOL.1

OPERATION MANUAL

CONTENTS

DHARMA TACTICAL HEADSET OPERATION MANUAL

MODEL : DRTCHD01BK VOL.1

DHARMAPOINT ヘッドセット 取扱説明書

DHARMA TACTICAL HEADSET

機器について

機器について

■はじめに

このたびは「DHARMA TACTICAL HEADSET ダーマタクティカルヘッドセット」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は折りたたみ・マイク部着脱を可能とした密閉型ヘッドセットです。
オンラインゲームの集団戦における、乱戦状態での連携戦闘を前提に、再生音の外部漏洩とこれをマイクが拾うことによって発生するループバック現象を抑止すべく、密閉度が高く強固なアルミ製ハウジングと大型ソフトイヤーパッドを採用、マイクにも外乱要因に左右されずユーザーの声を的確に伝達すべく、特性の良好なコンデンサーマイクロホンを採用しています。
また、マイクケーブルにはインラインボリュームコントローラを搭載、ゲームをフルスクリーンでプレイ中でも手探りで音量調節を可能とし、また必要に応じてユーザーの音声入力を遮断する、マイクミュートスイッチも実装しています。
また、LANパーティ参加時などの可搬性を重視してハウジング部をヘッドバンド内側へ折りたたみ可能とする機構を搭載、ケーブルもハウジング基部で着脱可能とし、必要に応じてヘッドセットケーブルを、コントローラとマイクのないヘッドフォンケーブル(同梱)と交換することで、普通のヘッドフォンとしてご利用いただくことも可能な構造としています。

※ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

■製品使用上のご注意

- 本書の著作権はシグマA･P･Oシステム販売株式会社が所有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製転載することを禁止致します。
- 本書の内容に関しましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点、記載漏れ等がございましたら、販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本書の内容については予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものと異なる場合があります。
- 本製品のデザイン及び仕様は製品改良のため予告なく変更する場合があり、購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭機器としてお使い下さい。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことによる損害が発生した場合、弊社は責任を負いかねますのでご了承下さい。
- 弊社は製品の故障に関して一定の条件下で修理を保障致しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については保障しておりません。
- 本書に記載された注意事項を遵守して下さい。また必要なバックアップを作成して下さい。お客様が本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生したとしても、弊社はその責任を負いかねます。
- 本製品に起因する債務不履行または不正行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入金額と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
- その他、記載されている製品名、社名は一般的に各社の登録商標、商標です。

■ パッケージの内容

本製品パッケージにはキャンペーン等での添付品を除き以下のものが含まれます。ご使用になる前に必ずご確認下さい。なお梱包には万全を期しておりますが、万一不足品・破損品等がありましたら、すぐにお買いあげ販売店にご連絡してください。

本体…………………………………………………… 1 台
ヘッドフォンケーブル……………………………… 1 本
ヘッドセットケーブル……………………………… 1 本
6.3mm 変換コネクタ ……………………………… 1 個
(ヘッドフォンケーブルでのみご利用いただけます)
交換用マイクスポンジ……………………………… 1 個
取扱説明書…………………………………………… 1 部
保証書………………………………………………… 1 部

■ 製品仕様

対応機種	マイク入力端子・スピーカ出力端子を持つPC/AT互換機(DOS/V機) ※Macintoshには対応いたしません
形式	密閉ダイナミック型
ドライバユニット	φ50mmダイナミック型ドライバユニット
インピーダンス	24Ω ±15%
感度	100dB. ±3dB
定格入力	1mw
許容入力	1000mW
再生周波数帯域	10Hz—20KHz
重量	約260g(本体のみ)

マイクロフォン

タイプ	コンデンサータイプ
インピーダンス	2.2KΩ以下
正面周波数特性	30Hz – 16KHz
感度	-64dB ±3dB AT 1 KHz (0 dB=1V/u bar)RL:2.2k

ヘッドフォンケーブル3.5φステレオミニプラグ	長さ約3m
ヘッドセットケーブル3.5φステレオミニプラグ	長さ約3m プラグ×2(マイク,スピーカ)

機器について

■ ご注意

- Apple Macintosh シリーズ及び PowerBook シリーズには対応しません。iMac には対応しておりません。
- IBM ThinkPad シリーズには対応しておりません。
- サウンドブラスター及び 100% 互換品以外のサウンドボードには対応しておりません。
- ヘッドバンドを広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドフォンやマイクのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。
- れる恐れがあります。
- マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- 本製品はサウンドカード搭載の PC を対象としております。オンボードオーディオ等でのご利用には適しておりません。
- 自作 PC またはシールド処理が不完全な PC をご利用の場合､まれに PC よりのノイズが聞こえることがあります。その場合、パソコン内部のケーブルや電源等に適切なシールド処理を行うか、別途ノイズ対策を施したサウンドカードをご利用ください。

■ ご利用にあたって

※ **運転中は使用しない**
自動車やバイクの運転をしながらヘッドフォンを使用したり、細かい操作をしたりすることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。

※ **大ボリュームで長時間聞き続けない**
大きなボリュームで長時間ご利用いただきますと聴力に悪い影響を与える可能性があります。呼びかけれて返事ができるだけのボリュームで聞きましょう。

※ **かゆみなど違和感が発生した場合には使用を中止してください。**
使用中、肌に合わないと感じた場合には、使用を中止し医師にご相談ください。

※ **ヘッドフォンを落としたり、ぶつけたりなど本体に強いショックを与えないでください。**
故障の原因となります。

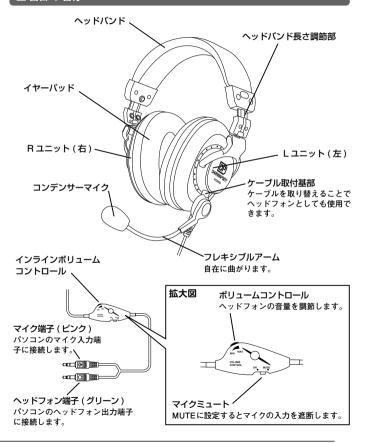
※ **ヘッドフォンについて**
ヘッドフォンは、ボリュームを上げすぎると音が外に漏れます。ボリュームを上げすぎて回りの人の迷惑にならないように気をつけてください。

※ **イヤーパッドについて**
イヤーパッドは消耗品です。長期間ご利用いただいたり、長期の保存で劣化いたしますので、破損しましたら交換してください。

※ **お手入れについて**
機器外装の汚れは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときには、薄い中性洗剤を湿らせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは、表面をいためる可能性があるので使用しないでください。

■各部の名称

ヘッドバンド
ヘッドバンド長さ調節部
イヤーパッド
R ユニット (右)
L ユニット (左)
ケーブル取付基部
ケーブルを取り替えることでヘッドフォンとしても使用できます。
コンデンサーマイク
フレキシブルアーム
自在に曲がります。
インラインボリュームコントロール
拡大図
ボリュームコントロール
ヘッドフォンの音量を調節します。
MIN
MAX
VOLUME
CONTROL
ON
MUTE
マイク端子 (ピンク)
パソコンのマイク入力端子に接続します。
ヘッドフォン端子 (グリーン)
パソコンのヘッドフォン出力端子に接続します。
マイクミュート
MUTEに設定するとマイクの入力を遮断します。

機器について

■ヘッドセットケーブルの取付方法

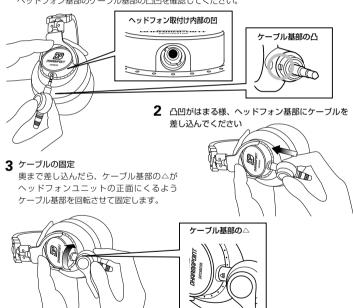
本製品は添付 2 種のケーブルを使い分けることで、ヘッドセットとしてのご利用とヘッドフォンとしてのご利用が可能です。

1 設置部の確認

ヘッドフォン基部のケーブル基部の凸凹を確認してください。

2 凸凹がはまる様、ヘッドフォン基部にケーブルを差し込んでください

3 ケーブルの固定

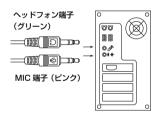
奥まで差し込んだら、ケーブル基部の△がヘッドフォンユニットの正面にくるようケーブル基部を回転させて固定します。

以上でケーブルの固定は完了です。

【ご注意】ケーブルを取り外す際には、必ずプラグを持って取り外してください。無理に取り外すと断線や故障の原因となります。

■ヘッドセットの使い方

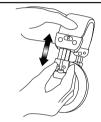
耳の保護のため、ご使用前に必ずヘッドセットのボリュームダイヤルまたは、再生機器の音量をさげておいてください。

1 付属の接続コードをヘッドフォンに差し込み、接続コードのプラグ部を再生機器に接続します。ヘッドセットコードを使用する場合には、ご利用いただくサウンドカードのヘッドフォン端子とマイク端子にそれぞれ接続します。

【ご注意】ヘッドフォンケーブルをご利用いただいた場合には、ヘッドフォン端子のみの接続となります。

3 ヘッドセットのボリュームコントロールで音量を調節します。

マイクミュートスイッチが ON になっていることを確認してください。

2 ヘッドバンドの長さを調整しながら、ヘッドセットをかけます。

【ご注意】図のように必ずユニット部とヘッドバンド部を持って操作してください。

4 マイク位置の調整

フレキシブルアームはアームの他、基部部分でも上下左右に動きますので音声のとりやすい箇所に調整してください。

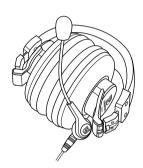
機器について

■ヘッドフォンのたたみ方

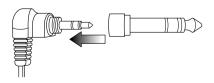
図のようにイヤーパッドの左右を合わせ、ヘッドバンド上方にユニットを収納してください。

折りたたみ前

イヤーパッドをそろえヘッドバンド内に
収納してください。

折りたたみ後

■ 6.3mm 変換コネクタの使用方法について

本製品は 6.3mm 変換コネクタが付属しています。別途ヘッドフォンケーブルに装着していただくことでご利用いただけます。

ご利用の際には、ヘッドフォンケーブルに差し込み固定するまでねじ締めを行ってください。

■製品サポート

ダーマポイントの WEB サイトでは、ユーザー登録や製品の最新情報、製品のアップデートファイル、最新のトラブルシューティングなどを提供していますので、ぜひご利用ください。

■ユーザー登録について

弊社ではお客様へのサービスの充実を図るためにユーザー登録をお願いしております。DHARMAPOINT およびダーマポイントはシグマ APO システム販売株式会社のゲーム関連ブランドです。ユーザー登録およびユーザーサポートはシグマインフォメーションセンターでのお取り扱いになります。

パソコンからオンラインでご登録いただけます。
本製品はオンラインユーザー登録 WEB サイトからカンタンに登録いただけます。
http://www.dharmapoint.com/

■シリアルナンバーの確認方法

本体ヘッドバンド調節部裏側にシリアルシールが貼付されています。